

第 109 期 中 間 期 事業のご報告

2020年4月1日～2020年9月30日

The Makita logo is displayed in white italicized text on a red rectangular background.

株式会社 マキタ

株主の皆様へ



取締役社長 後藤 宗利

取締役会長 後藤 昌彦

この度の新型コロナウイルスによりお亡くなりになられた方々及びご家族・関係者の皆様にご挨拶とお悔やみ申し上げます。また、罹患された方々には心よりお見舞い申し上げます。

第109期(2021年3月期)中間期の事業の概況ならびに決算の内容についてご報告申し上げます。

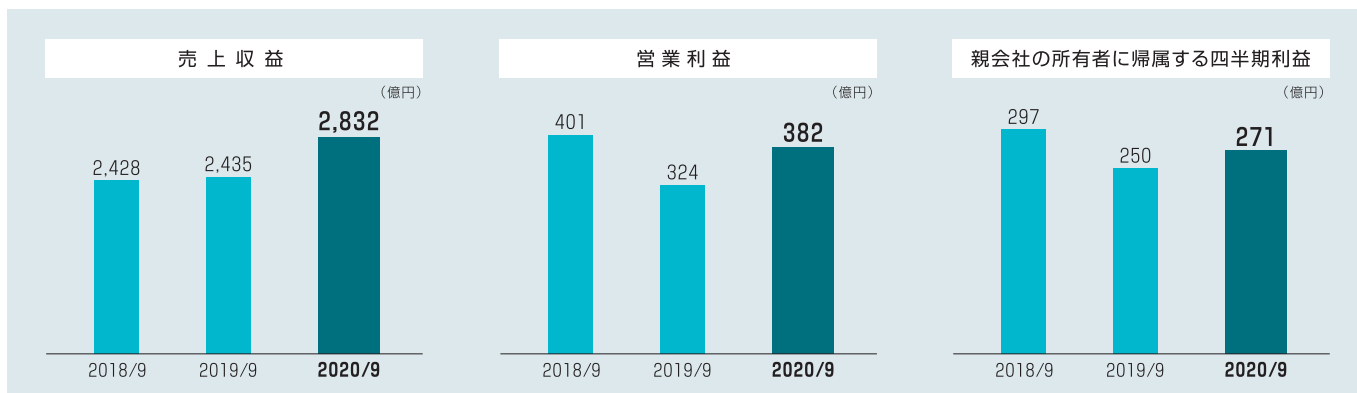
■当中間期の概要と当社グループの主な取り組み

当中間期の国際的な経済情勢を見ますと、新型コロナウイルス感染拡大により急激に落ち込んだ世界経済は、各国での厳しい外出制限や出入国規制の緩和により徐々に回復の動きを見せていますが、感染拡大の第2波・第3波や米中対立の激化など、依然予断を許さない状況が続いております。

このような情勢の中で当社グループは、開発面では、ハイパワー・長寿命・高耐久の「40Vmaxリチウムイオンバッテリー」シリーズの充電式工具をはじめとしたリチウムイオンバッテリー製品のラインアップ拡充に注力しました。

生産面では、グローバル生産の多極化を推進するとともに、製品の包装に使用されるポリ袋等を削減し、紙製等の環境に優しい素材へ切り替える脱プラスチック化の取り組みを開始しました。

営業面では、充電式の園芸用機器をはじめとするリチウムイオンバッテリー製品の拡販に引き続き注力する



とともに、コロナ禍において通常の営業活動が困難になる中、地道な顧客サポートやアフターサービスを継続し、世界各地のお客様との信頼関係のさらなる強化に努めました。

■国内、先進国を中心とした海外での好調な販売により増収・増益

当中間期の当社グループの連結業績は、為替による海外売上が目減りなどがあったものの、国内及び先進国を中心とした海外での販売が好調に推移したことから、売上収益は前年同期比16.3%増の283,156百万円となりました。利益面においては、原価率が上昇したものの、売上収益の増加及び販管費率の低下により、営業利益は前年同期比17.7%増の38,165百万円(営業利益率13.5%)となりました。税引前四半期利益は前年同期比11.0%増の38,273百万円(税引前四半期利益率13.5%)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は8.7%増の27,141百万円(親会社の所有者に帰属する四半期利益率9.6%)となりました。

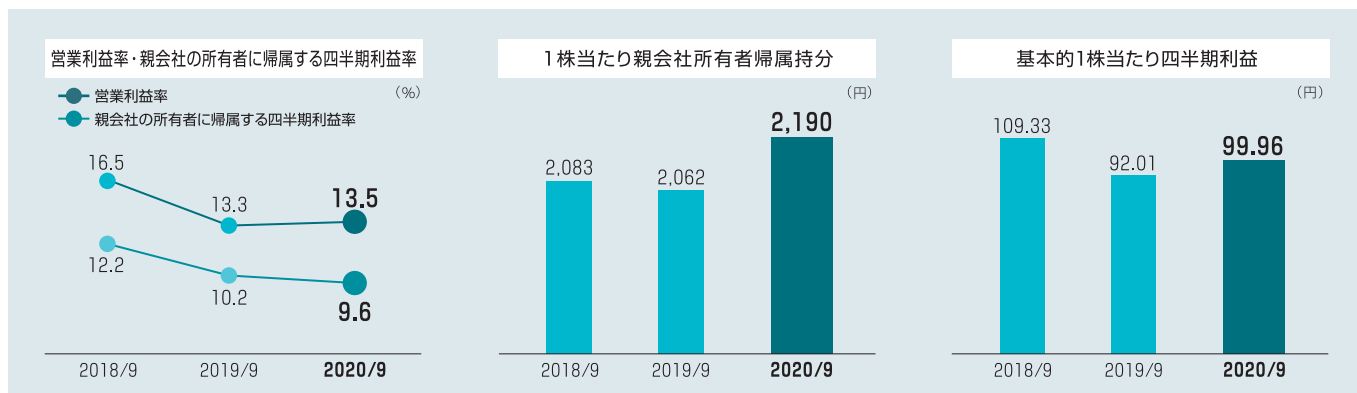
■中間配当金は1株につき10円

当社は、年間配当金10円を下限とし、連結配当性向30%以上とすることを利益配分の基本方針としております。当期の中間配当金につきましては、1株につき10円とさせていただきます。

期末配当金につきましては、当期の業績が確定する来年4月下旬開催の取締役会において、上記の配当方針に従って配当額を決定し、株主総会において皆様にご審議いただく予定でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2020年11月

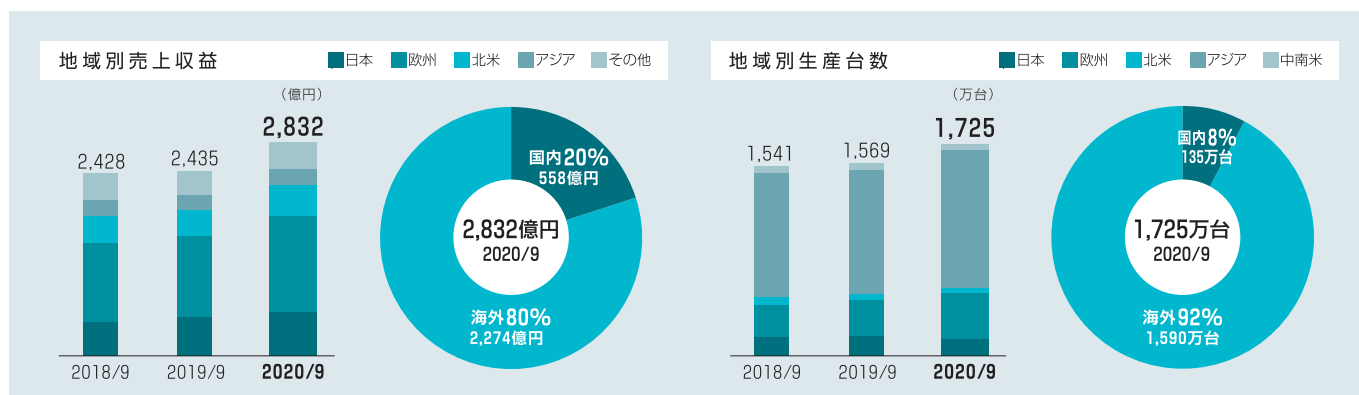


主な経営指標 (IFRS)

(単位：百万円)

	2018年9月中間期	2019年9月中間期	2020年9月中間期	増減率(%)	2020年3月期
売上収益	242,796	243,547	283,156	16.3	492,617
営業利益	40,064	32,416	38,165	17.7	64,046
営業利益率	16.5%	13.3%	13.5%	—	13.0%
税引前利益	42,269	34,475	38,273	11.0	66,008
親会社の所有者に帰属する四半期利益	29,679	24,979	27,141	8.7	47,731
親会社の所有者に帰属する四半期利益率	12.2%	10.2%	9.6%	—	9.7%
資本合計	570,032	564,113	599,319	6.2	575,748
資産合計	660,917	675,339	712,384	5.5	674,564
親会社所有者帰属持分比率	85.6%	82.9%	83.5%	—	84.7%
設備投資額	12,106	16,839	23,434	39.2	44,409
減価償却費	5,575	6,065	6,436	6.1	12,058
研究開発費	5,391	5,706	6,306	10.5	11,601
従業員数(人)	16,087	16,908	17,885	5.8	17,090
基本的1株当たり四半期利益(円)	109.33	92.01	99.96	8.6	175.80
1株当たり配当金(円)	10.0	10.0	10.0	—	53.0

(注)上記及びこの報告書で記載している金額は原則として百万円未満を四捨五入して表示しています。



トピックス

イギリス工場 累計生産台数3千万台を達成

2020年6月30日、イギリス工場において累計生産台数が3千万台に達し、現地従業員とともに記念式典を行いました。

3千万台達成記念モデルは充電式ジグソー (DJV181) で、今後のさらなる発展を祈念し、同社の玄関に展示しました。イギリス工場は1991年7月に電池ドリルの生産を開始して以来、29年での3千万台達成となります。

今後もシェア拡大に向けて貢献するよう、さらなるQCD(Quality, Cost, Delivery)の向上に取り組んでまいります。



▲充電式ジグソー DJV181 3千万台達成記念モデル

マキタ・アメリカ ネバダ州リノ市に西部支店を開設



▲マキタ・アメリカ 西部支店の外観

マキタ・アメリカは、ネバダ州北西部に位置するリノ市に米国5番目となる西部支店を開設し、2020年6月中旬より営業を開始いたしました。

リノ市はラスベガスに次ぐネバダ州第2の都市で、近年は発達した交通網を活かした物流拠点として多数の大手企業が進出しています。

また周辺にはレイク・タホをはじめとした通年楽しめる観光地・アクティビティが充実しており、お客様に宿泊を伴うトレーニングを実施させていただく上でも大変良い立地です。

海外販社では最大面積となる倉庫と、展示室やOPE実演スペースを備えるトレーニングセンターを設けた西部支店は、米国西部・中部への物流・サービスを大幅に改善する施設となっており、マキタは今後も地域密着の営業体制及びサービスのさらなる強化・向上に取り組んでまいります。

新製品ダイジェスト

■40Vmaxシリーズ 充電式インパクトレンチ TW001G

40Vmaxリチウムイオンバッテリーとハイパワーブラシレスモータにより、クラス最強の締付けトルク1,350N・m^{*1}を実現した充電式インパクトレンチです。



●クラス最強トルク&安定した締付け

締付けトルクはクラス最強の1,350N・m^{*1}を実現。2,050N・m^{*2}の最大緩めトルクによる素早い緩め作業や、定回転制御による安定締付けも可能です。



●高負荷連続作業に強い

最適給電システムの搭載により、当社18V機と比べ、8倍以上^{*3}の高負荷時連続作業量を実現しています。

クラス最強
1,350
N・m
※1

高負荷時
連続作業量
8
倍以上
(当社18V機比)
※3



TW001G

※1 2020年8月現在、国内モデルにおいて(締付け条件:3秒締付け時/M30ボルト)当社調べ。 ※2 3秒以内に緩められるナットの締付けトルク。 ※3 40℃環境M24ボルト連続締め / バッテリー(BL4040)2本使用時。

■充電式保冷温庫 CW180D

マキタ18Vリチウムイオンバッテリーを使用して様々な場所で保冷・保温が行える充電式保冷温庫です。

HYBRID シーンで選べる
ハイブリッド電源 3電源対応



CW180D

●3つの電源に対応

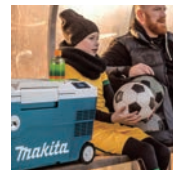
18Vリチウムイオンバッテリーのほか、シガーソケット(12/24V)、AC100V家庭用電源の3つの電源に対応します。

●長時間使用可能・高い冷却性能

保冷は-18℃から10℃までの5段階、保温は55℃と60℃^{*1}の2段階の計7段階で温度を設定でき、1充電あたりの連続使用時間は、5℃設定で約17時間、60℃設定で約4時間と、長時間の保冷・保温が可能です^{*2}。

-18℃ 保冷 **60℃** 保温

1 充電使用時間 (BL1860B×2本装着時/目安)		
外気温30℃		外気温0℃
-18℃設定時	5℃設定時	60℃設定時
約5時間	約17時間	約4時間



USB機器
充電可能

※1 飲料は自動販売機と同じ55℃、食品は60℃での保温を推奨します。

※2 バッテリーBL1860B×2本装着時。連続運転時間は庫内が設定温度に到達した状態から開始して測定した時間です。バッテリーの充電状態、使用環境、保温・保冷開始時の庫内温度、庫内内容物の量により異なります。

■充電式芝刈機 MLM462D/532D/533D

新開発の高能率ブラシレスモータと自走用独立モータユニットを搭載する、刈込み幅460/530mm※1の本格仕様の充電式芝刈機シリーズです。



一充電あたりの刈込面積(目安) 自走時/手押し時 ※2

	BL1860B×2本 850/1,150m ² 【約257/347冊】
	BL1860B×4本 1,700/2,300m ² 【約514/695冊】

●1充電で広い範囲を一気に芝刈り

新開発の大径高能率ブラシレスモータを搭載。刃物の取り付け角度や先端形状の見直しにより、エネルギーロス・高負荷時の回転数落ちも低減。さらにバッテリー2個で駆動し、最大4個装着可能とすることで、広い範囲を一気に芝刈りできます。



MLM462D/532D (スチールデッキ)



MLM533D
(アルミダイキャストデッキ)



●自走用独立モータユニット搭載

自走用独立モータユニット搭載で斜面の芝刈りもスムーズに。自走スピードは2.5~5km/時の範囲で無段階変速可能。いつでも最適な自走スピードを選択することができます。



※1 刈込み幅:MLM462D…460mm、MLM532D/533D…530mm ※2 MLM532D/533Dの場合。数値は参考値です。バッテリーの充電状態や作業条件により異なります。

■充電式ブロウ UB100D/101D

10.8Vスライド式リチウムイオンバッテリーを搭載し、軽量・快適な取り回しの充電式ブロウです。



農機具等の掃除に



家周りの掃除に



上:UB100D 下:UB101D

質量 1.4 kg	最大風量 2.6 m ³ /min ※1	最大風速 75 m/s UB100D ※2	56 m/s UB101D ※2
------------------------	---	--	----------------------------------

●軽量で快適な取り回し

バッテリーを含めた質量が1.4kgと軽量で取り回しに優れ、手軽にサッと吹き飛ばし掃除をしたいときに最適です。吹き出し口にダストバッグ、吸い込み口にノズルを付ければ集じん作業も可能です。

●用途に応じたノズルバリエーション

別売品の各種ノズルで、様々な用途に応じた使い方が可能です。



ゴミ、花粉などの払い落としに
ブラシノズル



洗車後の水滴落としに
ワイパーノズル



左記ノズル専用の集じん用
フレキシブルホース

※1 ノズル無し。バッテリーUBL1015装着時 ※2 ノズル有り。

グローバル ネットワークの紹介

マキタ・イギリス

会社名: Makita (U.K.) Ltd.
設立: 1972年12月
所在地: イギリス
ミルトンキーンズ
(ロンドン郊外)

好評の充電式震動
ドライバドリルHP001G

● 本社
● FSC※
※直営サービス拠点(Factory Service Center)

イギリスにおけるマキタ

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、イギリスの様々な現場においてソーシャルディスタンスを意識した少人数化・作業のスピードアップが図られています。2020年6月にイギリス国内で販売を開始したハイパワー・長寿命・高耐久のXGT(40Vmax)バッテリーシリーズは、そうした市場のニーズを捉え、定番の震動ドライバドリルを中心に着実に現場に浸透し始めています。

また、例えば清掃業界では、少人数作業が求められる一方で衛生管理の面から今まで以上にこまめな作業が求められており、ロボットクリーナやハンディクリーナ、背負い式バッテリーシステムなど、現場の省人化と作業効率の向上にマキタの充電製品が活躍



▲人工呼吸器の製造ラインで採用されたトルク管理用の充電式スクリウドライバ

する場面が益々増えていきます。

豊富な商品レンジにより、いかなるときでも幅広い市場・ユーザーのニーズに応えられるのがマキタ・イギリスの強みのひとつです。

コロナ禍におけるサービスの継続と新たな取り組み

ロンドン中心部に大型の臨時医療施設を建設する政府プロジェクトがイギリス陸軍により着手された際、ロックダウンで休業中の販売店に代わって直接現場に工具を迅速に送り届け、工事の推進に貢献することができました。市場が大きく冷え込む中であっても、全力を挙げてお客様へのサービスを維持・継続するマキタの決意を力強く示す出来事でした。

また、新製品の紹介と実演の動画をオンラインで配信するバーチャル展示会を実施し、従来の対面による展示会を上回る参加者・売上を獲得するなど、新たな営業活動にも積極的に取り組み、成果を上げています。

ビジネス環境や業務体制の急激な変化に戸惑いながらも、全社員が力を合わせ困難に立ち向かったマキタ・イギリスは、このコロナ禍において順調に売上を伸ばすことに成功しました。

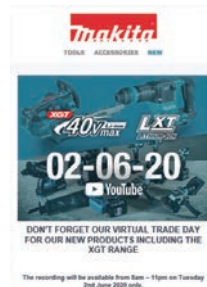
バーチャル展示会の案内広告▶



マキタ・イギリス本社



▲臨時医療施設の建設現場で使用される充電式インパクトドライバ



これからのマキタ・イギリス

BREXITやコロナ禍による過去最大級の景気後退など、懸念材料が尽きないイギリス市場ですが、いかなる環境にあっても安定したサービスと現場に貢献する商品を提供し続けることがマキタの使命です。アフターサービス・物流のさらなる強化と、省人化と作業効率の向上をテーマとした市場での新たなニーズの掘り起こしに注力し、引き続き全社員一丸となり様々な課題に取り組んでまいります。

株式の状況

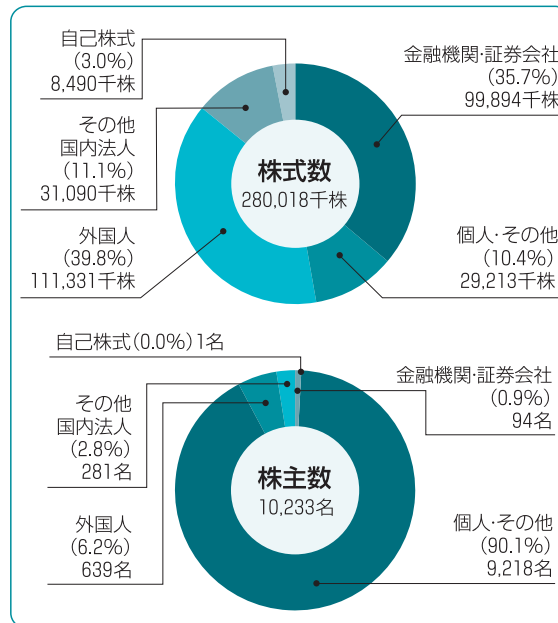
(2020年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 992,000,000株
- 発行済株式の総数 280,017,520株(自己株式 8,489,988株を含む)
- 株主数 10,233名
- 大株主 (上位10名)

株主名	株式数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	23,982	8.83
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	12,055	4.43
株式会社マルワ	8,638	3.18
株式会社三菱UFJ銀行	8,426	3.10
マキタ取引先投資会	6,521	2.40
ザバンク オブ ニューヨーク メロン アズ デポジタリー バンク フォー デポジタリー レジデント ホルダース	6,079	2.23
株式会社三井住友銀行	5,800	2.13
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	5,438	2.00
日本生命保険相互会社	5,353	1.97
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	5,303	1.95
合計	87,595	32.22

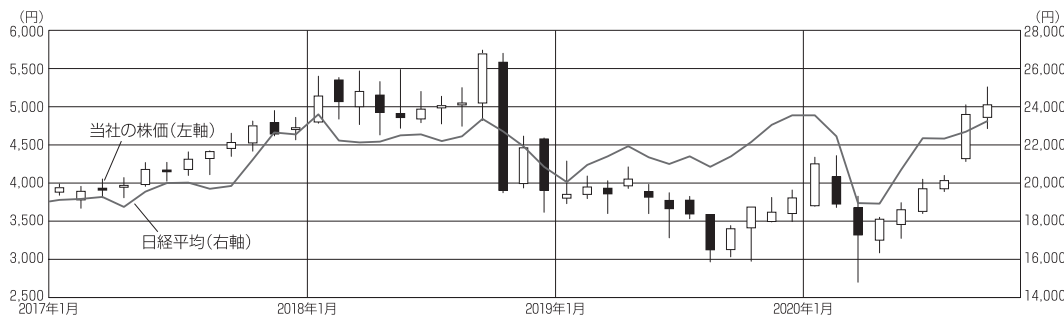
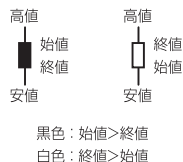
- (注) 1. 持株比率は当中間期末の発行済株式数の総数(自己株式を除く)を基に算出しております。
 2. ザバンク オブ ニューヨーク メロン アズ デポジタリー バンク フォー デポジタリー レジデント ホルダースは、ADR(米国預託証券)の受託機関であるザバンク オブ ニューヨーク メロンの株式名義人です。
 3. 上記のほか、自己株式8,490千株を保有しております。

所有者別の状況



株価の推移

東京証券取引所における
株価チャート



※当社は2017年4月1日をもって、普通株式1株につき2株の割合で、株式分割を実施いたしました。「当社の株価」は比較しやすいように、株式分割考慮後の値を記載しております。

利益配分に関する基本方針

当社は、年間配当金10円を下限とし、連結配当性向30%以上とすることを利益配分の基本方針としております。ただし特殊要因がある場合には、これを加減算した調整後の親会社の所有者に帰属する当期利益を基に配当額を決定いたします。また、自己株式の取得については、機動的な資本政策の遂行、資本効率の向上を通じた株主利益の増加を目的として、株価動向等を考慮した上で検討していく所存です。

会社の概要

(2020年9月30日現在)

社名	株式会社 マキタ Makita Corporation
本社所在地	〒446-8502 愛知県安城市住吉町3丁目11番8号 TEL 0566-98-1711(代表)
URL	https://www.makita.co.jp/
創業	1915年(大正4年)3月21日
設立	1938年(昭和13年)12月10日
資本金	242億561万円
事業内容	電動工具、園芸用機器、エア工具、 家庭用機器等の製造・販売
連結子会社	53社(国内2社、海外51社) 主要な子会社 マキタ U.S.A. Inc. マキタ(U.K.)Ltd. マキタ・ヴェルクツォイク G.m.b.H.(ドイツ) マキタ・フランス SAS マキタ Oy(フィンランド) マキタ LLC(ロシア) マキタ・オーストラリア Pty.Ltd. 牧田(中国)有限公司 牧田(昆山)有限公司 マキタ・ブラジル Ltda. マキタ EU S.R.L.
工場	国内3カ所 海外8カ所(中国2カ所、アメリカ、ブラジル、 イギリス、ドイツ、ルーマニア、タイ)
従業員数	連結 17,885人 単独 3,120人

取締役および監査役

※取締役会長	後藤 昌彦	
※取締役社長	後藤 宗利	
取締役常務執行役員	鳥居 忠良	生産本部長
取締役執行役員	丹羽 久能	品質本部長
取締役執行役員	富田 真一郎	購買本部長
取締役執行役員	金子 哲久	開発技術本部長
取締役執行役員	太田 智之	開発技術本部副本部長
取締役執行役員	土屋 隆	国内営業本部長
取締役執行役員	吉田 雅樹	生産本部副本部長
取締役執行役員	表 孝至	海外営業本部長
取締役執行役員	大津 行弘	管理本部長
社外取締役	森田 章義	
社外取締役	杉野 正博	株式会社LIXIL 顧問
常勤監査役	若山 光彦	
常勤監査役	児玉 玉朗	
監査役	山本 房弘	公認会計士
監査役	井上 尚司	弁護士

(注)1. ※印は代表取締役です。

2. 取締役 森田章義氏及び杉野正博氏は当社が証券取引所の定めに基づき指定した独立役員です。

3. 監査役 児玉朗氏、山本房弘氏及び井上尚司氏は社外監査役であり、当社が証券取引所の定めに基づき指定した独立役員です。

執行役員

執行役員	保田 伴晴	国内営業本部副本部長(東京営業部担当)
執行役員	坂本 伸一	アジア統括責任者
執行役員	岩倉 篤伸	国内営業本部副本部長(大阪営業部担当)
執行役員	島 添 秀樹	国内営業本部副本部長(名古屋営業部担当)
執行役員	ラリー・ペック	マキタ・コーポレーション・オブ・アメリカ責任者 兼 ブラジル工場担当
執行役員	リッチ・チャップマン	マキタU.S.A. Inc. 担当
執行役員	バリー・スマート	マキタ(U.K.) Ltd. 担当
執行役員	辻村 浩	欧州統括責任者

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

単元株式数 100株

株主確定基準日 1)定時株主総会、期末配当金 3月31日
2)中間配当金 9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

公告方法 電子公告

電子公告掲載アドレス <https://www.makita.co.jp/ir/>
(電子公告を行うことができない場合は日本経済新聞にて掲載)

上場証券市場 東京、名古屋 証券コード 6586

【お知らせ】

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■ ホームページのご案内

ホームページを通じて、企業活動や製品に関する詳しい情報をご覧いただけます。

【製品情報】

新製品のご紹介、電動工具、ホーム用電動工具、園芸用機器等の各種カタログのほか、取扱説明書などがご覧いただけます。

【企業情報】

当社の概要や沿革のほか、会社案内などがご覧いただけます。

【投資家情報】

業績の推移、決算情報、プレスリリースのほか、決算発表予定日などの情報をタイムリーに提供しています。



マキタトップページ
<https://www.makita.co.jp/>



投資家向け情報サイト
<https://www.makita.co.jp/ir/>





www.makita.co.jp/